

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一 **松原 正行**

新馬戦でも非凡な素質を見せたハートレリーだが、後継を問題にしながらも、前回はそれを数段階上回った。エンジンが身のかかる中、素直な馬。中心はこの馬。

東京 10R TMイチ推し 10ハートレリー
 折り合ってよく伸びる さらに上昇

17R 1600 1000 800 600 200 脚いろ

1スマートオーディ 栗坂 助手 53.8 39.1 12.0 強めに先
 11栗坂助手 585 415 127馬なり 14栗坂助手 578 423 130馬なり
 21栗坂助手 576 420 125馬なり 24栗坂助手 586 424 131馬なり
 27栗坂助手 538 391 123馬なり 31栗坂助手 594 427 127馬なり
 3栗坂助手 541 391 123強めに先 10栗坂助手 546 387 122G前強先
 (三500万ステイチューン強めを追い上り1騎半先着)

目一杯には追っていないが、疲れ込んで好仕上げ。【A】

2リスペクト南W稍 67.9 52.7 38.6 13.4 6前強先
 17美坂助手 590 429 139馬なり 21美坂助手 553 400 132馬なり併
 28南BW稍菅原隆 △85.0 69.7 54.5 40.5 12.9 一杯道先
 4南BW稍控レ △81.2 66.2 52.3 38.9 13.3 7馬なり併
 7美坂助手 587 426 137馬なり
 10南BW稍控レ △82.3 66.8 52.2 38.6 12.8 7馬なり先
 (古1000アマールスキー杯の内を追い上り1騎先着)
 大跳びで軽さがないが、的確な伸びで仕上がり万全。【A】

3ビクミータッチ 美坂 助手 57.0 41.2 13.4 馬なり
 10美坂助手 541 396 127馬なり併
 (三500万スターオペルシマ馬なり併入)

中1週でも上々の時計でまとめた。好気配維持。【B】

4ディーマジ南W稍 68.2 52.9 38.7 13.4 6馬なり併
 15南BW稍助 手 56.2 40.0 13.9 5馬なり
 20南BW稍助 手 72.2 56.8 41.3 13.5 4馬なり
 27南BW稍助 手 68.9 53.5 39.3 12.8 8馬なり併
 3南BW稍助 手 66.6 52.0 37.5 12.7 3前強併
 10南BW稍助 手 64.8 50.4 37.4 12.7 3馬なり併
 (古500万レッドサヴァージュ強めの内を追い併入)
 取り消しの影響なく回転の速い走り。仕上がる。【B】

5ダンディーアロー 美坂 助手 55.3 40.2 12.6 一杯道先
 3美坂助手 555 407 138馬なり併
 11南BW稍菅原隆 △84.1 68.4 53.6 39.1 12.4 一杯道先
 (新馬オルテジー杯の外1.2秒先着)

新馬相手に貫録の伸び脚。上昇気配うかがえる。【B】

6メートルダ南W稍 68.7 53.5 40.0 13.3 6前強先
 31南BW稍助 手 59.0 43.2 12.8 7馬なり
 4南BW稍助 手 67.9 52.8 38.8 13.0 6馬なり先
 10南BW稍助 手 67.1 52.2 38.3 13.1 7馬なり先
 (古500万アメリカンゴルド杯の内を追い1秒先着)
 頭は高いがグングン伸びた。疲れなく好調キープ。【B】

7ファイアクリスダ 美坂 助手 56.5 41.7 13.2 馬なり併
 28美坂助手 537 397 129馬なり併
 3南BW稍助 手 54.5 40.7 13.1 8馬なり
 6南BW稍助 手 69.7 54.3 40.4 13.2 7馬なり
 10南BW稍助 手 54.3 40.1 13.0 8馬なり先
 (三木勝サムワンライク一杯の外で先行4騎先着)

強く追わないが、負気がなく加速はスムーズ。【B】

8キングオブ南W稍 70.0 53.5 39.3 13.2 8馬なり併
 24美坂助手 568 417 139馬なり併 27美坂助手 586 435 140馬なり
 3南BW稍上野翔 71.5 56.2 41.4 13.2 6馬なり
 7美坂助手 555 410 133馬なり先
 10南BW稍柴 山 54.2 39.6 12.7 7馬なり併
 (古1000サトノフェラーリ馬なりの内を追い併入)
 坂路も使いじくりに、馬体に実が入り迫力増す。【B】

9イモータル葉芝稍 △75.4 61.4 49.0 36.6 13.0 3一杯道先
 21栗坂畑端 545 393 124一杯道先
 28栗坂畑端 520 379 127一杯道先 31栗坂畑端 567 411 125馬なり
 3栗CW稍畑端 △82.2 65.8 50.9 37.5 12.1 6一杯道先
 7栗CW良助 手 △87.1 70.9 55.6 40.6 13.6 8馬なり
 10栗CW良助 手 △95.8 65.2 51.3 38.1 12.6 4一杯道先
 (三ノカドマイエカ強めの外を追い先着)

内を回っての好時計だが、追い不足の前回より上。【B】

10ハートレリー南W稍 68.1 52.8 39.6 13.8 8馬なり併
 31南BW稍助 手 55.9 39.7 13.1 8馬なり併
 3南BW稍助 手 67.4 52.2 37.9 12.9 8強め先
 7美坂助手 602 438 134馬なり併
 10南BW稍横山典 68.0 53.0 38.8 12.5 7馬なり併
 (古オアシリアンスパー馬なりの外4Fより併入)
 鞍上との呼吸良く鋭く伸びた。さらにパワーUP。【A】

《調教メモ欄の見方》
 □は前走より良化。△は調子下降。☐は前走のみ(好調馬は好調維持。不振馬は良化なし)を表します。なお、末尾の【A】～【E】は当社トラック馬が5段階に分類した調教採点です。例…□【A】は調子上昇、絶好調を表します。

東京	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	色	母馬	父馬	名	毛色	性	年齢	斤量	条件	手	賞
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	色	母馬	父馬	名	毛色	性	年齢	斤量	条件	手	賞
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	色	母馬	父馬	名	毛色	性	年齢	斤量	条件	手	賞

芝1800

東京	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	色	母馬	父馬	名	毛色	性	年齢	斤量	条件	手	賞
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	色	母馬	父馬	名	毛色	性	年齢	斤量	条件	手	賞

3連複

1210
1910
1610
2910
2610

馬単
10→1
10→2
10→9
1→2
10→6

3連単
1着 10
2着 9
3着 126

展開
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

本紙の見解 大物感十分ハートレリー

新馬ハートレリーを連勝のハートレリー。共に余力十分。軽いけれど、追えば追うほど伸びる、底力を感じさせる重厚な末脚だった。前走で破った相手は強く、現状では朝日杯の覇者リオンデイズに差なく続く存在。東京千八も不安なく、中心に期待。決め手鋭いスマートオーディン、先行力あるリスペクトアリスが相手。

【順当】

1 10
2 9
3 126

3連単
1着 10
2着 9
3着 126 (12点)

3連複
1210
1910
1610
2910
2610

馬単
10→1
10→2
10→9
1→2
10→6

展開
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

は強くなる余地がある。

【スミ展開】
 リスペクトの逃げでスローペースだが人気上位馬はスローでも後方待機。紛れがあるとするば東京新聞杯のような残りリオンデイズが相手。

【イモータル】
 1スマートオーディン(好勝負)松田国師坂路で2本乗り、ブルー調整も取り入れ、しっかりと負荷をかけてきた。今週の追い切りでは真直ぐに伸びてい実戦でどう取るかが、武豊手が続けて手綱を握る。【再度注】
 2リスペクトアリス(再度注)小笠原師二こと2週、ブランド感させない動きを見せたと、気性的にも実戦を離れた影響はないはず。前回同様、自分のペースで行ければ。

◆馬柱予想者に「△」印
 本紙予想者に「☆」印
 馬柱予想者6人に「▲」の次位である「△」を表示。また、本紙予想者については3連単3連複の伏兵として「☆」を0〜2個表示します。検討の際にご活用ください。

- ◎共同通信杯優勝馬の前走成績◎
- 18年アドマイヤムーン ラジオ②
 - 19年フサイチホウオー ラジオ①
 - 20年ショウナンアルパ 五百万①
 - 21年ブレイクランアウト 朝日杯③
 - 22年ハンソデバンド ジュニ①
 - 23年ナカヤマナイト ホープ②
 - 24年ゴールドシツプ ラジオ②
 - 25年メイケイベガスター 若駒S③
 - 26年イスラポニータ 東スポ①
 - 27年リアルステイラー 新馬①



藤本貴久の
 「耳鳴き」
 東京7Rジャングルスコール
 薄毛になる仕組み解明。ただ薬の開発に5〜10年かかるらしい。1日も早い完成を心から祈ります。もう手遅れ？ふん！俺は諦めんぞ！「前走はエンジンかかると終い目立つ脚いろ。一気差し狙える」

競馬人情
 吉川良

2005年の弥生賞でのこと、単勝120円のディーブインパクトが、3コーナー過ぎにマクツモゴールへと飛び、「なんだ、あいつ！」と中山のスタンドから声があがった。

そのディーブインパクトの息子のサトノダイヤモンドが、2016年2月7日のきさらぎ賞で、あわてず騒がず相手を寄せつけずに単勝120円で勝ち、「スゲエ、あいつ！」と京都のスタンドで声があがった。

おお、今年のきさらぎ賞、3着までディーブ産駒が独占、4着まですべて、ノーザンファ

《今週の「WIN5」》
 【2月14日(日)WIN5対象レース】
 WIN5① 15:00 京都⑩R すばるS
 WIN5② 15:10 東京⑩R 雲雀S
 WIN5③ 15:25 小倉①R 門司S
 WIN5④ 15:35 京都①R 京都記念(GⅡ)
 WIN5⑤ 15:45 東京①R 共同通信杯(GⅢ)
 *発売締切時刻 即PAT・A-PAT…14:50
 JRAダイレクト …14:45
 WIN5 払戻金の最高限度額は6億円！
 JRA 日本中央競馬会

- ◆京成杯出走馬の成績◆
- 18年マイネルグロリアス ⑥着
 - 19年アンバージャック ⑦着
 - 20年ニシノシュテルン ⑤着
 - 21年シンゲンリターンズ ⑥着
 - 22年ショウナンアクロス ④着
 - 23年アースステップ ⑤着
 - 24年ケイアイチョウサン ③着
 - 25年クロスボウ ④着
 - 26年マイネルエストロ ④着
 - 27年マイネルストラノ ⑧着
 - 28年ソールインパクト ④着
 - 29年コスモインボール ④着
- *着順は上が京成杯、下が通信杯

ムの生産馬である。
 それで私は1月の京成杯が、1着から4着まで、すべてがノーザンファームの生産馬だったよなあと思いだした。

さて、今年の共同通信杯のメンバーを見る。10頭のうち、ノーザンファーム生産馬が5頭、とかぞえてしまった。ハートレィが、「なんだ、スゲエー」と言わせるのかなあ。

京都記念の出走馬15頭も、ノーザンファーム生産馬をかぞえてしまった。6頭いて、そのうちの4頭にシルシがいっぱいついている。

泣く子と地頭には勝てぬ。寄らば大樹の蔭だが、馬券は人生のユーモアとも思う私は、ノーザンファーム以外の、共同通信杯はリスペクトアース、京都記念はヤマカツアースの単を買う